

特区民泊の課題である、ゴミの適切な処理や実効性のある事前住民説明会の実施について質疑しました。(詳細は裏面)

● 現地視察に力を入れています！ ●

7/30 生野区市会議員団で区内学校視察

教育委員会(施設・設備・技術の担当者等)、学校関係者(校長・教頭等)、生野区役所教育担当、議員団で校舎、教室、体育館などの改修の要望箇所をそれぞれの現場で確認。課題と今後の方針を確認しているのととても良い取組です。今年度は6校から希望がありました。



生野小学校視察

8/18 会派で建設港湾関連施設視察

【海老江下水処理場】老朽化が顕著のため新たに建設された海老江下水処理場では、3方式併用によるハイブリッド法が採用され、高度な下水処理を行っています。1期目当初の時に更新前の施設を視察させていただきましたが、その時は違い、池の全てに蓋がされており、においはほとんどしませんでした。【天保山渡船場】大阪市の渡船船場は、全部で8か所。今後も持続可能にいくために、人材確保・養成が必要になってきています。【大阪市下水道科学館】【防衛展(第2次東部事務所)】【AB・CD号上層】【天保山客船ターミナル】【なにわの海の時間空間 露地】【夢洲コンテナターミナル】も視察。今後の計画的な取り組みに向けて、学びました。



海老江下水処理場

8/28 8/29 大阪市民生保健委員会で福岡県に行政視察

□ 自殺対策の取組について(久留米市)

久留米市では、行政関係者、学識経験者、地域の関係機関や団体が連携して自殺対策に取り組むため「久留米市自殺対策連絡協議会」を設置するなど、早くから自殺対策に取り組んでおり、令和6年からは、子ども・若者、働く世代、高齢者、女性、生活困窮者、自殺未遂者などに分類し、それぞれに対して支援する5か年計画をすすめています。包括的な支援体制をどう構築していくかが課題ですが、保健師との連携の必要性を改めて感じました。



福岡県介護DX支援センター

□ 福岡県介護DX支援センターの取組について(福岡県)

今後ますます人材不足が懸念される介護現場の業務効率化に向けた取組への支援を目的として、様々な課題や悩みの解決を総合的に支援するワンストップ窓口として「福岡県介護DX支援センター」を令和6年度に開設。生産性向上のためのDXを現場に導入するには人員、経費などのハードルが高いが、伴走型支援を地道に実施しながら貸出により稼働している状況。プライバシーとの兼ね合い等の課題もあるが、認知症の方と会話してくれるAI人形も見せていただき、今後の活用方法を検討していきたいです。

□ 居住支援をはじめとする特定非営利活動法人「抱撲」の取組について(北九州市)

社会が困難と認める制度がある。困難の概念の見直しとともに、新たな困難「関係性の困難(孤立・孤独感等)」にどう対応していくか「家族機能の社会化(新しい社会保障制度の構築)」に挑戦している「抱撲」①引き受け(安心できる場所)②つなぎ(コーディネート)③気づき(知る・愛すること)。家族のように互いに助け合える社会、助けてと言われる仕組みづくり。様々な課題ごとに対応する制度やソーシャルワーカーをつないでいける伴走型の支援員を配置。ここがあればどの制度もみんな助かる。断らない相談窓口。あらためて共感しました。安心して「助けて」といえる社会を目指して、現場の皆さんと引き続き取り組みを進めていきます。

□ ワンヘルスセンターの取組について(福岡県)

ワンヘルス(One Health)とは、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという考え方による「福岡県ワンヘルス推進基本条例」に基づき、新興感染症や地球環境変化などのワンヘルスの課題に対応する実践拠点として、全国初の「ワンヘルスセンター」を整備。先進的な調査・研究や専門人材の育成などを進めていくこととしています。

10/2 大阪市立博物館視察

大阪市では、博物館・美術館を、継続性・機動性・柔軟性・自主性を備えた地方独立行政法人による経営及び運営の一元化を図るために、地方独立行政法人大阪市博物館機構を設立しました。独立法人化して現状の課題、改善された点などをヒアリングしました。



大阪市立博物館

10/3 課題解決支援員(SSW)をモデル校にヒアリング

教員の負担軽減が課題となっており、不登校及び不登校傾向の児童生徒への教育機会確保、児童虐待やその疑いがある場合の速やかな関係機関と対応等、教員以外の専門スタッフとして、課題解決支援員(SSW)をモデル校に配置し、効果を検証していきます。



住吉中学校
ヒアリング



● 地域の行事にもたくさん参加させていただき、多くのお声を頂きました。いつもありがとうございます ●



184日間にわたる 2025大阪・関西万博が閉会しました。

これまで開催、運営に尽力してくださったすべての皆さまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。市民ひとりひとりそれぞれに様々な想いや考えがある万博でもあります。課題もちろんありますが、大きな事故なく閉会を迎えられたことが良かったです。



10/16 「CareTEX大阪」 (@インテックス大阪)視察

介護用品・介護施設向け用品の展示会に行ってきました。人が要らないのでは？専門性は？と思うくらい、AIすごいです。でも最後は人ですから、どう活用、導入していくが課題です。



CareTEX 大阪

昨年ご相談いただいた桃谷5丁目の 私道が綺麗に舗装されました。

住民の方から、「危ない」「直してほしい」と道路に関するご相談。日々皆さんが生活に利用され、皆さんが行き交う道の中には、大阪市の管理する「認定道路」ではなく、個人が土地を所有する「私道」も多くあります。「私道」を補修するためには、道に面する土地所有者全員の文書による同意が必要になります。現在の住民が土地所有者ではないことや空地も多く、全員の同意を取るのはなかなか大変ですが、町会長さんや近隣住民のご協力・ご尽力のおかげで、安心・安全な道になりました。



舗装前

舗装後